

各メディアのみなさんへ

来たる3月21日(火 春分の日) 当院では本堂改修落慶法要が営まれます。取材でお越しの場合はできるだけ事前にお申し込みをいただけますと幸いです。新しい時代の仏教・寺院を模索してこの十数年取り組んでまいりましたが漸く結果を出せたかと思えます。新システムを構築し伽藍をある程度は整備することができました。令和は寺院消滅 宗派崩壊の時代を迎えます。これを見据えていち早く対策して果敢に改革に取り組んできた成果を見てもらいたいものです。これが21世紀の寺院であると。令和の仏教であるところを。完全自立型にして顧客自由主義。宗教と経済とを融合させたモデル寺院のかたちはできて来たと思えます。ヒト モノ カネ 情報を集約させて企業型寺院に編成し直すことには成功したと思えます。これからは大修道院構想を立ち上げてやはり本物の人材の育成が必須事案です。特に人物人材としての僧侶の輩出は何にも増して急務です。もはや宗派に頼るのではなく個々のコミュニティでもって競い合うことです。昔の地方僧堂のように。大本山も宗派本部も廃れていきます。一連托生にはならないようにすることです。地方から狼煙(のろし)をあげていくことが先決であり有益です。その一翼を担っていくことをここにお誓い申し上げます。

合掌

令和5年3月15日

見性院住職